

平成 24 年 10 月 2 日

各 位

会 社 名	株 式 会 社 ネット イン デ ッ ク ス
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 秋 山 司 (J A S D A Q ・ コード 6634)
問 合 せ 先	
役 職 ・ 氏 名	代 表 取 締 役 副 社 長 兼 経 営 企 画 部 部 長 石 原 直 樹
電 話	03-6880-9811

「資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ」の 一部訂正について

当社は平成 24 年 9 月 21 日付けにて開示いたしました、「資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ」の一部に誤りがありましたので、下記の通り訂正させていただきます。

記

【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

1. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

(訂正前)

当社は、平成24年 7 月期末時点において、2,295,518千円の繰越欠損金を計上しております。

(後略)

(訂正後)

当社は、平成24年 7 月期末時点において、2,025,669千円の繰越欠損金を計上しております。

(後略)

2. 資本金及び資本準備金の額の減少の内容

(訂正前)

(前略)

(2) 減少すべき資本準備金の額

平成 24 年 7 月 31 日現在の資本準備金の全額 1,446,559 千円を減少して、その他資本剰余金に振替えるものです。

(訂正後)

(前略)

(2) 減少すべき資本準備金の額

平成 24 年 7 月 31 日現在の資本準備金の全額 1,434,442 千円を減少して、その他資本剰余金に振替えるものです。

3. 資本金及び資本準備金の額の減少の方法

(訂正前)

減少する資本金 986,369 千円及び資本準備金 1,446,559 千円の全てをその他資本剰余金に振替えるものであります。なお、発行済株式総数の変更は行いません。

(訂正後)

減少する資本金 986,369 千円及び資本準備金 1,434,442 千円の全てをその他資本剰余金に振替えるものであります。なお、発行済株式総数の変更は行いません。

4. 剰余金の処分（その他資本剰余金の繰越利益剰余金への振替）

(訂正前)

会社法第 452 条第 1 項の規定に基づき、上記 2 及び 3 における資本金及び資本準備金の額の減少の効力が生じた後のその他資本剰余金への振替を上記のように行ったうえで、その全額を繰越利益剰余金に振替えます。

なお、本剰余金の処分の効力の発生は上記 2 及び 3 における資本金及び資本準備金の額の減少の効力が生じることを条件といたします。振替後の資本剰余金は 0 円、繰越利益剰余金は 2,432,928 千円となります。

(訂正後)

会社法第 452 条第 1 項の規定に基づき、上記 2 及び 3 における資本金及び資本準備金の額の減少の効力が生じた後のその他資本剰余金への振替を上記のように行ったうえで、そのうち 2,025,669 千円を繰越利益剰余金に振替えます。

なお、本剰余金の処分の効力の発生は上記 2 及び 3 における資本金及び資本準備金の額の減少の効力が生じることを条件といたします。振替後の資本剰余金は 407,259 千円、繰越利益剰余金は 0 円となります。

以 上